

平成29年度 第1四半期 指摘事項一覧

原子力施設名：中国電力(株) 島根原子力発電所

作成責任者 統括原子力保安検査官 足立 恭二

番号	指摘日	事務所 担当者	事業者 対応者	指摘(要旨)	事業者 回答日	事業者の処置状況
1	平成29年5月31日	百瀬 田中	発電部 (第一発電) 保修部 (計装)	<p>平成29年度第1回保安検査の検査項目のうち、「放射性固体廃棄物管理の実施状況」を確認した結果、モルタル充填固化体について、製作時の「固化化の記録」を確認したところ、モルタル充填固化体製作時にモルタルの充填不足が発生した際、モルタル空隙レベル計及びモルタル充填レベル計の設定値変更と関連する手順書「放射性固体廃棄物管理手順書(貯蔵タンク及び固体廃棄物貯蔵所)の別冊07「充填固化体製作手順」の改正手続きが、関係箇所(保修部及び発電部)のみの協議により行われていた。</p> <p>なお、設定値変更後においては、モルタル充填不足が発生していないことを「固化化の記録」及び聴取により確認した。</p>	平成29年6月8日	今後、このような事象が発生した場合は、不適合判定検討会へ情報提供し、組織として対応するとの回答を得た。
2	平成29年6月6日	田中 安岡	品質保証部 (品質保証)	<p>平成29年度第1回保安検査の検査項目のうち、「不適合管理及び是正処置の実施状況」を確認した結果、事業者は、不適合と判断された「埋設電線管および信号ケーブル損傷の件」について、2号機中央制御室に「給水流量制御系軽故障」及び「主蒸気流量不平衡」警報の発報事象を調達先の不適合としている。</p> <p>調達先における不適合とした理由としては、信号ケーブルを損傷させたことから、『給水流量制御系軽故障』と「主蒸気流量不平衡」警報の発生について』事象の進展に至ったとしている。</p> <p>当該事案については、埋設電線管及び信号ケーブルの工事であったことから、制御系の担当部署である課長(計装)のみが不適合処置を行い、信号ケーブルの取り替えを行っていた。本来、不適合に係る工事の実施に当たっては、工事主管箇所の課長(原子炉)の承認をとる必要があるが、関与がないまま実施されていた。</p>	平成29年6月8日	今後、このように複数の部署に跨がる工事が発生する場合は、主管箇所を明確にし、事業者自ら不適合管理(是正処置含む)の必要性について、速やかに不適合判定検討会で検討し、組織として対応するとの回答を得た。
3	平成29年6月26日	足立統括	発電所長	<p>中国電力株式会社島根原子力発電所における平成28年度安全文化醸成活動の実施状況を踏まえ、当事務所より取組要請事項に係る指導文書を発出した。</p>	平成29年6月26日	取組要請事項を平成29年度安全文化醸成活動に反映する旨回答を得た。